

(公財)ひろしま産業振興機構、Agri & Foods Export Frontier, Hiroshima
食品輸出マーケティング戦略セミナー
(ご案内)

**食品輸出される方、商談会・見本市
に参加される方、必見!!**

少子高齢化による国内需要が縮小する中、農林水産省では平成 31 年に農林水産物・食品の輸出額 1 兆円を目標に掲げ、国をあげての日本産品・食品の輸出増大への動きがますます加速しています。

一方で、輸出先現地における競合他社に加え、輸出先における日本国内の輸出事業者間・産地間での競争も激しくなっており、食品の海外輸出を成功させるためには、現地の文化や習慣、ニーズなどに即した戦略的な商品展開が不可欠です。

公益財団法人ひろしま産業振興機構と Agri & Foods Export Frontier, Hiroshima では専門家をお招きし、食品輸出に求められるマーケティングについて、「ブランディング」「現地市場の調査」「輸出商社などの商流の確保」といった観点から、具体的な事例を交え、わかりやすく解説するセミナーを開催します。

食品輸出に関するマーケティングの基本を知り、輸出戦略の立案を学んでいただく良い機会であり、商談会や見本市に参加される際の参考にもなりますので、奮ってご参加いただきますよう、ご案内いたします。

【日時・内容】 **平成 29 年 11 月 14 日 (火)**

【午前の部】 マーケティング手法を活用した食品輸出の考え方

9:30~10:50 食品輸出におけるマーケティングの基本
11:00~12:30 海外市場でのブランディング、パッケージング戦略
12:30~13:30 (昼休憩)

【午後の部】 食品輸出に必要な現地調査と商流確保のポイント

13:30~14:50 各種規制と市場環境の調査方法、プライシング
15:00~16:30 商流の確保と商談のポイント

【場 所】 広島県情報プラザ 2 階「視聴覚研修室」(広島市中区千田町三丁目 7-47)

【講 師】 **公益財団法人 流通経済研究所**
主任研究員 加藤 弘之 氏

【講師紹介】 京都大学大学院経済学研究科修士課程修了。2003 年、公益財団法人流通経済研究所(※)に入所。流通経済研究所では、海外流通およびヘルスケア分野での調査研究を行うとともに、各種研修事業のプログラム企画・講師を担当。民間企業・団体でのマーケティング講座の講演経験も豊富。
※1966 年設立。国内外の流通にまつわる問題解決に向けた調査研究、企業に対するコンサルティングやマーケティング活動支援、各種教育研修など、幅広い活動を実施。

【参加費】 無料

【定 員】 30 名程度

Agri&Foods Export Frontier, Hiroshima(アグリ協議会): 広島県内の農林水産物の生産・販売、加工食品や飲料の製造・販売に関連する 55 の企業等で構成される団体で、平成 21 年の設立以来、海外での商談会・物産展などの開催を通じて広島県の農林水産物・食品の輸出に積極的に取り組んできました。(ひろしま産業振興機構・国際ビジネス支援センターが事務局)

食品輸出マーケティング戦略セミナー 申込書

| | |
|--|---|
| 会社名等 | 会社名： 所在地： TEL： |
| 参加者① | 役職： 氏名： Email: |
| 参加者② | 役職： 氏名： Email: |
| 食品輸出状況 | <input type="checkbox"/> 輸出している (商品：) (ターゲット国：) <input type="checkbox"/> 輸出を検討している (商品：) (ターゲット国：) <input type="checkbox"/> その他 () |
| 抱えておられる 課題・問題点や ご質問があれば ご記入ください | |
| このセミナーを お知りになった媒体 | <input type="checkbox"/> 産振構メール <input type="checkbox"/> 産振構チラシ <input type="checkbox"/> 産振構 HP <input type="checkbox"/> 他機関メール <input type="checkbox"/> 知人 <input type="checkbox"/> その他 () |

※昼食は、各自でご用意のものを研修室内で召し上がっていただけます。

会場1階にレストラン、近隣に喫茶店があります。

※研修会場地下にある駐車場の利用料金は自己負担となり、行事が重なると込み合う場合があります。
(30分を超える場合30分毎150円)